

公益社団法人 日本地下水学会
2011年度 第6回 理事会 議事録

1. 開催日時：2011年8月20日 13:15～16:50

2. 開催場所：熊本大学東京オフィス
東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・リエゾンセンター 5階501

3. 理事総数：14人

4. 出席理事数：12人

○：出席、×：欠席

理事	今村 聰	○	理事	蛯原 雅之	○
理事	川端 純一	○	理事	高坂 信章	○
理事	嶋田 純	○	理事	斎藤 康	○
理事	谷口 真人	×	理事	杉田 文	○
理事	中島 誠	○	理事	徳永 朋祥	○
理事	平山 利晶	○	理事	中屋 真司	×
理事	丸井 敦尚	○	理事	松山 秀明	○

5. 出席監事

監事	前川統一郎	○	監事	村田 正敏	○	監事	平山 光信	○
----	-------	---	----	-------	---	----	-------	---

6. 議長の氏名：代表理事（会長） 嶋田 純

定刻に、代表理事 嶋田 純 は議長席につき、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時15分本理事会の開会を宣した。

7. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

8. 議事録作成者：理事 蛯原 雅之

9. 理事会資料

理事会資料－1：公益社団法人日本地下水学会 2011年度第6回理事会 議事次第

理事会資料－2：公益社団法人日本地下水学会 2011年度第5回理事会 議事録（案）

理事会資料－3：公益社団法人日本地下水学会 施行細則（案）

理事会資料－4－1：独立行政法人産業技術総合研究所からの委託研究について

理事会資料－4－2：仕様書

理事会資料－4－3：公益社団法人 日本地下水学会受託研究取扱規程

理事会資料－4－4：日本地下水学会事務局雇用契約書

理事会資料－5：入会希望者の承認について

理事会資料－6：地下水土壤汚染研究集会主催者会議（地下水学会代表）より

理事会資料－7：行事委員会 審議・報告事項
理事会資料－8：企画委員会報告事項
理事会資料－9－1：第3回市民コミュニケーション委員会 議事録
理事会資料－9－2：都内湧水めぐり－開催案内－
理事会資料－10：寄付金案内
理事会資料－11：地盤工学会提言資料
理事会資料－12：文科省候補者推薦依頼への回答
理事会資料－13：高橋裕先生の講演について
理事会資料－14：地理基礎歴史基礎必修化学術会議提言
理事会資料－15：公益社団法人変更登記申請書
理事会資料－16：会計委員会資料
理事会資料－17：平成23年度 第1回 広報・IT委員会 議事録

10. 議事の経過の要領およびその結果

【審議事項】

第1号議案：新体制の確認と細則修正について

- ・新体制について確認し、「男女共同参画」を常設委員会に含めることとした。
- ・出版関係は企画委員会で一元的に取り扱うこととする。
- ・IAH Japan の意向を確認の上、渉外委員会に IAH Japan の機能を持たせ、移行措置、専門委員会の立ち上げ等を継続審議する方針とした。

第2号議案：受託業務と事務局体制について

- ・公益社団法人 日本地下水学会受託研究取扱規程について説明があり、承認された。ただし、受託研究委員会は必要に応じて設置することとする。
- ・独立行政法人産業技術総合研究所からの委託研究について説明があり、受託が許諾された。
- ・委託研究において構成する委員会を、登坂代議員、今村理事、平山理事、杉田理事で構成することとした。
- ・委託研究の対応、及び法人庶務手続き等を行うため、事務局長を設置することとした。

第3号議案：新入会員の承認

- ・入会希望者の入会を承認した。

第4号議案：地下水土壤汚染研究集会について

- ・第19回研究集会（平成25年度）事務局体制について、幹事学会は引き受けるが、事務局機能を地下水学会のみで全て担うのは困難であるとの認識で一致した。主催者会議における事務局体制案に関する協議は、地下水学会からの代表に一任することとした。
- ・研究集会幹事について、行事委員会委員長の松山理事を選任した。

第5号議案：『非常用水源としての地下水利用の在り方』シンポジウム開催の提案について

- ・嶋田会長より、2012年春に『非常用水源としての地下水利用の在り方』シンポジウム開催の提案があり、企画委員会において開催に向けた検討を行うこととした。

第6号議案：Web会議用の通信サービス契約および英語版HPについて

- ・IT設備に関して、Web会議開催時にアクセスが集中するセンターPCの通信用にWiMAXを導入する提案があり、承認された。

- ・広報に関して、英語版HPの整備について提案があり、更新の必要のない学会紹介、投稿規定、入会案内等を掲載する案を了承した。

【その他報告事項等】

1. 前回議事録を確認した。
2. 行事：
 - ・H23年春季大会の会計報告および今後の開催予定について報告があった。
 - ・H24年春季大会は、地球惑星連合の日程の前後とする慣例により、H24.4.28(土)の当初予定をH24.5.26(土)に変更する。
3. 企画：
 - ・2011-2012年度の体制について報告された。
 - ・地下水用語集の編集状況について、9月中に出版予定と報告された。
 - ・嶋田会長より、10月23日(日)に開催のCREST熊大シンポジウムの案内があった。
4. 編集：
 - ・春季講演会で開催したシンポジウムの出版について、水文科学会が特集号を作る方向で調整中と報告された。
 - ・JSTのアーカイブ化事業に地下水学会誌が選定されたとの報告があった。
 - ・学術賞を受賞された高橋先生への寄稿依頼について、講演メモの要望があり、講演内容のキーワードを連絡したと報告された。
5. 調査研究：
 - ・地球温暖化研究について、藤繩先生から谷口先生に委員長を引き継いだと報告された。
 - ・地下熱利用研究の成果として地下水学会誌への連載を続けているとの案内があった。
 - また、来年秋に秋田で開催される地熱学会で、地下水学会との共催でシンポジウムを開催する予定との報告があった。
6. 市民コミュニケーション：
 - ・10月2日(日)に開催する「都内湧水めぐり」の案内があった。
 - ・「地下水book guide」を作成中であり、HPで公開する予定であると報告された。
 - ・とりきちHPの中で難しい用語について、「地下水って何?」の解説文に地下水用語集の説明文を活用する方針と報告された。
7. 広報・IT：
 - ・Web会員については継続議論中であり、今後提案する予定であると報告された。
8. 会計：
 - ・公益認定等委員会への2010年度事業報告の提出について報告があった。
 - ・銀行口座名義変更および会費納入状況について報告された。
 - ・寄付金について案内があった。
9. 総務：
 - ・地盤工学会から学会宛で届いた提言文について、一般向けからの追加部分が紹介された。
 - ・文部科学大臣表彰について、本年度の推薦は見送ったとの報告があった。来年度以降の推薦にあたり、事前の資料準備に十分な期間を取る必要があるとの指摘があった。
 - ・日本学術会議の提言「新しい高校地理・歴史教育の創造」の紹介があった。

- ・変更登記申請の提出について報告があった。

10. その他

- ・丸井理事より、JABEE 審査員への協力について、資格のある方は引き受けてもらいたいとの要望が示された。
- ・徳永理事より、水文・水資源学会と合同で、8月上旬に釜石、陸前高田、南三陸の現地調査を行ったとの報告があった。調査結果は秋季講演会で開発先生が発表予定であり、地下水地盤環境に関するシンポジウムにも投稿予定と報告された。

11. 今後の予定

2011年度第7回理事会

日時：2011年10月30日 13:00～

場所：熊本大学東京オフィス キャンパスリエゾンセンター5階501

以上をもって本日の議事が終了したので、議長は16時50分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し代表理事及び監事が次に記名押印する。

2011年8月24日

公益社団法人日本地下水学会 理事会

代表理事：嶋田 純



監 事：前川 統一郎



監 事：村田 正敏



監 事：平山 光信

